

— 映像と語りと音楽のコラボレーションで贈る —

平澤真希 ピアノリサイタル

オリジナルアルバム「水の記憶」発売記念



[演奏予定曲目]

水のうた 聖なる樹の声 羽衣を揺らす風 水のプレリュード 虹をかける神馬 青の記憶
明日への誘い 月の零 月舟 天への回帰～龍 祈り
(作曲：平澤真希)



2016.9.10 (土) 19:00 開演 18:30 開場

前売り：4,500 円 当日：5,000 円 (全席自由)

萌木の村 ホール・オブ・ホールズ 山梨県北杜市高根町清里 3545
(ゲスト 語り：佐藤和子)

チケット予約 / お問い合わせ：萌木の村 ホール・オブ・ホールズ 0551-48-3535



2016.10.2 (日) 14:00 開演 13:30 開場

5,000 円 (全席自由)

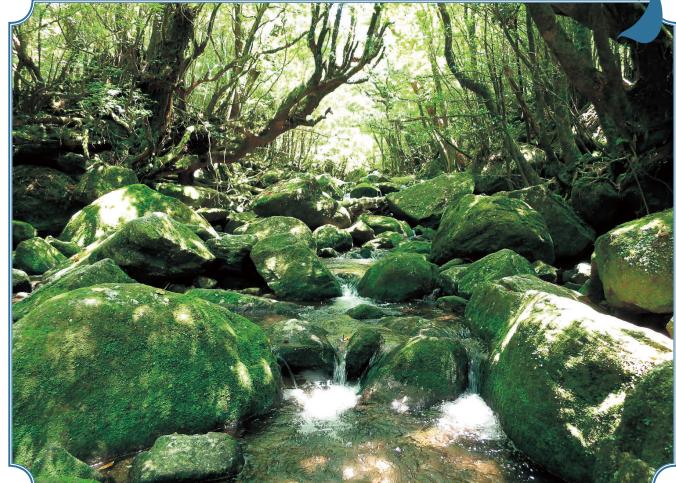
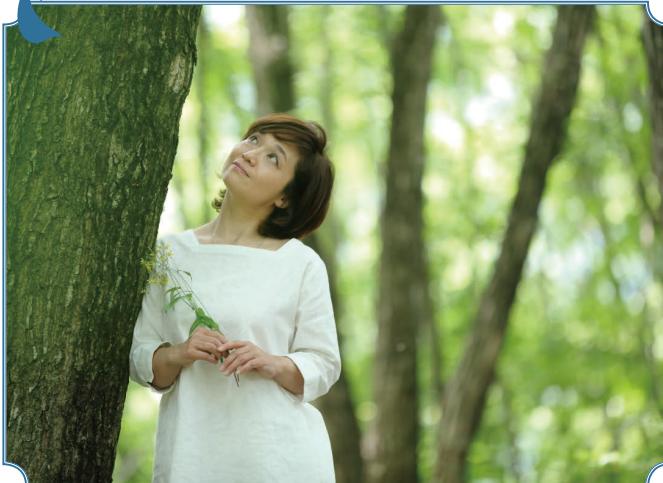
音楽の友ホール 東京都新宿区神楽坂 6-30

(東京メトロ東西線 神楽坂駅 1番出口から徒歩約 1 分)

プレイガイド：チケットぴあ 0570-02-9999 P コード：304704

お問い合わせ：株式会社 A-プランニング 03-6869-2488





平澤真希 Maki Hirasawa

3歳からピアノを始め各ピアノ・コンクールに入賞。長野県伊那北高校を卒業後、東京音楽大学に入学。在学中にカロル・シマノフスキの音楽に強い影響を受ける。

1993年、霧島国際音楽祭グランプリ受賞。この折、音楽祭審査委員として来日していたポーランドの名ピアニスト、レギナ・スメンジヤンカ（ショパン音楽院学長など歴任）に才能を認められ、ショパン音楽院（現ショパン音楽大学）に奨学金特待生として留学。シマノフスキの作品を中心に、ピアノソロ、ヴァイオリンデュオ、コンチェルト等、幅広いレパートリーを習得し、在学中からポーランド各地で演奏活動を行う。数多くの国際音楽祭に出演。

日本、ポーランド、フランス、オランダ、ウクライナ、クウェート、フィリピン等世界各地で演奏活動を行い、魅力的かつ比類ない音楽的個性と独創性を持ったピアニストと評されている。テレビ、ラジオ（ポーランド第1テ

レビ、NHK-FMなど）に出演。16年間ポーランドに在住し、巨匠音楽家のパートナーとして室内楽奏者でも2010年まで毎年世界各地でリサイタルを開いてきた。

またポーランドでも病気の子供達のために活動する団体に加わり笑いと音楽を提供し社会福祉にも力を注いでいる。演奏は全身を使ったダイナミックな奏法で、魂のピアニスト、と呼ばれ注目されてきている。2010年元日、インターネット・TV、「FM 南青山お正月特別番組・平澤真希珠玉のピアノ・コンサート」に出演。世界各地からの視聴を得て、1週間のアーカイブ放送予定が1ヶ月間のロングラン放送となるなど高い人気度を示した。

2012年から日本での活動を増やし、上野・東京文化会館、高崎シティーギャラリーホールなどコンサートツアーを行い「レクチャーコンサート“祖国への愛”シリーズ「ポーランド・ショパン後の音楽」と題し、ポーラ

ドの文化勲章受賞ヴァイオリニスト、コンスタンティ・クルカとともに公演、聴衆に大きな感動を与えるなど各地でのコンサートを行うとともに、民放各局で精力的にテレビコンサートを行っている。これまでに、CD「ショパン没後のポーランド音楽」、「パッシヨン・ザ・ピアノ」、「ショパン室内楽曲全集」（コンスタンティ・クルカ、アンジェイ・ブルーベルとの共演）、帰国後、2014年2月ソニー・ミュージックダイレクトよりCD「オマージュ・ア・ショパン」をリリース。「レコード芸術」において「特選盤」に選定される。2015年紀尾井ホールにて「歓喜～闇の先に見えるもの」と題したテーマで天才作曲家が絶望の淵から見た光を取り上げたリサイタルを開催。2012年より作曲を始め、2016年7月初のオリジナルアルバム「水の記憶」をリリース。

『水の記憶 平澤真希』

初のオリジナルアルバム

魂のピアニスト平澤真希が「調和」「平和」「愛」を世に問う

ショパン音楽大学を首席で卒業し、ポーランドで活躍したピアニスト平澤真希が帰国後、母国の大自然の神秘や靈気に身震いした感動を、心のままに描いた珠玉のファンタジー11曲。レコード芸術で特選盤に選ばれた「オマージュ・ア・ショパン」に次ぐこのアルバムは、彼女の新境地を彷彿とさせる作品集となっている。

¥3,000 + 税 好評発売中

水の記憶 平澤真希

